

9月主日ミサ（A年）	浜 寺（9時30分）	和 泉（9時30分）	岸和田（9時30分）
6日（日） 年間第23主日	村田	ジュアン（評議会）	トレス
13日（日） 年間第24主日	ジュアン 11:00～ポルトガル	トレス	村田（評議会）
20日（日） 年間第25主日	村田（評議会）	ジュアン 11:30～English Mass	トレス
27日（日） 年間第26主日	トレス	村田	ジュアン 11:00～English Mass



9月は、聖マリアの誕生、十字架称賛などの祝日がありますが、年間周期（年間23～26主日）が続きます。今年の年間周期では、ルカ福音書を読んでいます。ルカ福音書を主に章をおって、神の国に関する主要箇所が朗読されていきます。このような時期には、マタイ、マルコ福音書の並行箇所を一緒に読んでいくことをお勧めします。そうすることにより、神の国を立体的に見るための多くの光が与えられるのではないのでしょうか。

すべてのいのちを守るための月間（9月1日～10月4日）、6日の「被造物を大切に作る世界祈願日」を大切にするように教会は勧めています。教皇フランシスコの回勅『ラウダート・シーーとともに暮らす家を大切に』をいま一度読みなおしてはいかがでしょうか。令和8年熊本地震を始め、日本各地、いや世界各地での気候変動はまさにこのことを思い起こさせます。

8日には「聖マリアの誕生」を祝います。この日は「全世界の希望と救いの始まり」を祈る日です。戦後81年を記念した8月でした。わたしたちは、日本の第二次世界大戦勃発の日も敗戦の日も、マリアの祝日に結ばれていることを忘れてはなりません。この日、心を新たにマリアと共に平和のたまものを祈り求めましょう。ウクライナや中東をはじめとする国際情勢はなお緊張が続く、世界は今も予断を許さない状況にあります。わたし自身との平和、わたしたちの間の平和を大切に生きながら、人びとの平和、世界の平和をも希求し、祈っていきましょう。

27日の「世界難民移住移動者の日」では、「このような一人の子どもを」というテーマで教皇がメッセージをおくられています。

日本にも多くの「国内避難民」が存在しています。すでに日本で生活しながら、さまざまな理由で家を失い避難している人びとの現実を心にとめ、わたしたちにできる小さい一歩を進めましょう。

9月の予定とお知らせ

※ 講座「主日のミサの学び」…9月12日から再開



- 4日（金）初金ミサ 9時30分～ 村田神父
- 6日（日）評議会……ミサ後ジュアン神父
- 26日（土）主日のミサ…19時30分～ ジュアン神父

今後の予定

- 9月19日（土）一日黙想会 10時～15時
- 10月4日（日）岸和田地区世界宣教の日 14時～
- 10月18日（日）大坂高松教区インタナショナルデー

9月の典礼奉仕当番	先 唱	朗 読	共同祈願	掃除当番
6日（日） 年間第23主日	瀬上 和昭	レイシエル 犬塚 泉美	ロッチ 福田 京子	A
13日（日） 年間第24主日	西川 保彦	溝上 裕子 古木 弘子	小山 範子 喜山章次朗	B
20日（日） 年間第25主日	小野田 裕	越知 典子 小野田 裕	中原ミヨ子 渡辺 直彦	C
27日（日） 年間第26主日	渡辺 直彦	小山 範子 西川 保彦	西川 愛日 五来 光政	D